

第12回 キャンパスベンチャー



審査講評

CVGは学生が普段の生活や社会の仕組みなどに対して問題意識を持ち、解決策を考え、ビジネスとして提案するもの。審査は、技術面では「アイデアの斬新さ」を重視し、事業面では「実現可能性」を重視する。今回は昨年を上回る43件の応募があり、最終的に5件の提案が選ばれた。

CVG北海道審査委員会委員長

八木 康之

旺盛なベンチャーマインド

学生が旺盛なベンチャーマインドを伸ばすためには、地域性を反映した観光業や食品・飲食業に対する支援策の提案などが多くあり、いずれも応募者の熱意が伝わりました。審査委員は、審査に選ばれた学生に、今後社会に出た時にさまざまな課題に問題意識を持ち、その解決策を提案し、それを実行に移していただくことを期待します。

努力賞



宮本 万理子
北海道大学

「鮭節を土産物に加工」のアイデアは、原料に使うのは鮭の筋肉中の油が抜けて、白っぽくなった「ほっちゃん」を開発する。鮭節特有の「やれ」ほっちゃんには商品価値が低く、有効活用できるのは環境面から意義がある。とみる。めんつゆや明太子について、だしの味をいかに活かせるかを試み、土産物として売出すことできるのは環境面から意義がある。とみる。めんつゆや明太子について、だしの味をいかに活かせるかを試み、土産物として売出すことできるのは環境面から意義がある。とみる。

鮭節を土産物に加工

「グルタミン酸」といった核酸の成分が含まれており、うま味を強く感じる。単品で料理としても提供できる。アンケートで人気だった鮭節クッキーと鮭節せんべいを考案した。販売は観光客向けに道内の空港や土産物屋で展開し、手軽に食べられる加工食品で認知度を高める考え。



渡部 真大
小樽商科大学

「高齢者向け代行業務」のアイデアは、高齢者の問題に向けて、高齢者を対象に大規模な業務を委託し、必要な業務を代行する。依頼人から受けた業務を管理し、学生が情報提供し、学生が承けた業務を代行する。若者流出を防ぐほか、学生は派遣業に近い形で働く。減にもつなげられる。強みは手軽さ。作業の満足度は高く、顧客も満足する。

高齢者向け代行業務

高齢者向け代行業務のアイデアは、高齢者の問題に向けて、高齢者を対象に大規模な業務を委託し、必要な業務を代行する。依頼人から受けた業務を管理し、学生が情報提供し、学生が承けた業務を代行する。若者流出を防ぐほか、学生は派遣業に近い形で働く。減にもつなげられる。強みは手軽さ。作業の満足度は高く、顧客も満足する。

奨励賞

AIと人の協働によるWeb広告クリエイティブ半自動作成システム「Project 牡丹燈籠」



木村 誠
北海道大学大学院

「技術と人の組み合わせ」のアイデアは、AIと人の協働によるWeb広告クリエイティブ半自動作成システムを開発する。AIは画像生成やテキスト生成を行い、人間は最終的な調整を行う。これにより、広告制作の効率化とコスト削減が期待される。

技術と人の組み合わせ

「技術と人の組み合わせ」のアイデアは、AIと人の協働によるWeb広告クリエイティブ半自動作成システムを開発する。AIは画像生成やテキスト生成を行い、人間は最終的な調整を行う。これにより、広告制作の効率化とコスト削減が期待される。

繋交協助（けいこうきょうじょ）

渡部 真大

生業の働きやすさも考慮する。例えば、除雪代行業者の場合など、大学生という社会的地位から依頼者の警戒心を和らげる。介護事業者と学生は主に話し相手などで協力。介護事業者は人材不足の改善につながる。定期的な交流は孤独死防止にもなる。学生にとっては人生経験的にも勉強の場につながる。システムとして、ピッチャーや顧客満足度評価といった制度も用意する。



審査委員の前に学生がプレゼン。事業提案を新規性や独自性などから評価



祝賀会で入賞者と関係者が交流

第12回CVG北海道審査委員会（敬称略）

- | | | |
|-----|------------------------------|----------------------------|
| 委員長 | 八木 康之（産業技術総合研究所北海道センター所長） | 東川 敏文（北海道科学技術総合振興センター常務理事） |
| 委員 | 赤坂 修司（北海道経済産業局産業部中小企業課参事官） | 堀川 昌章（北海道エア・ウォーター経営企画室長） |
| | 竹縄 維章（北海道経済部地域経済局中小企業課長） | 新谷 光人（北洋銀行地域産業支援部特任審議役） |
| | 片山 直樹（北海道立総合研究機構工業試験場長） | 堀川 代志郎（北海道発明協会専務理事） |
| | 高橋 昭彦（北海道中小企業総合支援センター経営支援部長） | 杉山 央（札幌ビズカフェ代表理事） |

第12回

キャンパスベンチャーグランプリ 北海道を応援しています。

INDETAIL Amino Up Chemical
INDETAIL アミノアップ化学

ACT NOW ACT NOW

ECOMOTTO エコモット

New business from new Styles bizCafe 札幌ビズカフェ

Deloitte デロイトトーマツ

トーマツベンチャーサポート

※順不同

北海道の明日とともに

北洋銀行は 北海道を サポートします。

Tokyo 首都圏と北海道を結ぶ新しいビジネスネットワーク「法人部東京情報サービス室」
「東京情報サービス室」では首都圏へ事業拡大を図ろうとされるお取引先に、的確な情報をご提供いたします。特に流通・食品関連のビジネスニーズには、よりタイムリーな対応をいたします。是非お近くの本支店や「東京情報サービス室」にご相談ください。

ネットワークを活かした万全のサポート体制「地域産業支援部」
「地域産業支援部」では、産学官や各ベンチャー・ファンドと連携の強化、創業・新事業の支援など新興企業の支援の充実に努めております。是非お近くの本支店や「地域産業支援部」にご相談ください。

【東京情報サービス室、地域産業支援部のお問い合わせ先】
東京情報サービス室 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目2番1号 東京海上日動ビルディング新館6階 電話(03)3284-6471
地域産業支援部 〒060-8661 北海道札幌市中央区大通西3丁目7番地 北洋大通センター9階 電話(011)261-1321

北洋銀行 100th ANNIVERSARY
www.hokuyobank.co.jp